



録画配信の
2次元コード

船川 秀子
公明党

児童生徒の不登校支援について／ ワクチン接種について

◆不登校支援

Q 小中学校8校にスペシャルサポートルームが設置されたが、運営状況、学習のサポート状況は

A 学校教育部長 教職員やアシスタントティーチャー等が交代で自習監督などを行っている。自学自習を基本としており、学習面での質問などは在室の担当者や担任などが連携して対応している。

Q 不登校児童生徒の未来についての考えは

A 教育長 第3次狭山市教育基本計画において、不登校の防止対策の推進を重点事項として位置づけている。学校の復帰のみを目標とするのではなく、スペシャルサポートルーム、茶レンジルームひだまり、GIGA端末等を活用した学習支援、フリースクール等の民間施設との連携など、児童生徒一人一人に応じた多様な学びの場を確保することが重要である。

福祉、医療、地域など関係機関と連携した切れ目ない支援体制の構築とともに、将来の進路や社会的自立を妨げることがないように、全ての児童生徒が学びの権利を実感できる教育環境の整備に努めていく。

◆インフルエンザワクチン

Q 子どもへのインフルエンザワクチン接種に助成すべきと考えるが見解は

A 健康推進部長

今後の国や県の動向、近隣市の実施状況、効果などを踏まえ、助成の実施を検討していく。



教育センター



録画配信の
2次元コード

田中 寿夫
光と風

法令違反の行政執行が横行！ 代表監査委員はどう考える？

Q 給食センターの旧年度分の支払いが、10年前から新年度予算で支払っている事実が発覚したが、監査委員はいつ気がついたか

A 代表監査委員 令和6年度第1回定期監査で把握、是正が必要と判断し会計年度独立の原則に従い適正に処理されたい旨の注意を行った。

Q 新年度予算で支払っていることに気がついた日付と、執行機関が見過ごした責任とそれに対する指導は

A 代表監査委員 長期にわたり、監査の際に見過ごしてしまった点は、厳粛に受け止めている。執行機関の責任等に対する指摘については、本件は監査として原因究明と再発防止について注意喚起を行った。

Q 狭山市駅西口自転車駐車場の指定管理者の納付金未納について権利の放棄の議案が提出されたが、次のような問題点があった。

- ① 3月末日までの納付金が未納だったことは協定違反。
- ② 協定違反の報告や延納の庁内決裁を受けておらず、翌年度の協定を締結したのは、不適切な事務執行。
- ③ 問題発覚後も指定管理者の財務内容を未確認で協定を延長したなど、責任の所在はどこにあったと考えるか。

A 代表監査委員 違法もしくは不当な財産の管理を怠る事実はないという考えだが、監査として、これまで以上の適正な事務の執行および指定管理者の年度ごとの法人の経営状況の確認を要望した。

